

住民サービス向上のために

高度情報基盤整備工事が始まります!!



これまで「広報かわねほんちよう」でお知らせしております、高度情報基盤整備工事の施工業者が「京セラコミュニケーションシステム株式会社」に決定、12億9384万円で契約しました。

また、本事業の管理運営会社「東海ブロードバンドサービス株式会社※」は、本社を千頭西区に置き、サービス提供に向け準備を進めていきます。

（※東海ブロードバンドサービス株式会社は本事業の運営を行う優先交渉権者と決定しており、正式には施設完成後に町と契約を締結し確定します。）

工事内容は3種類

平成26年度中に施工する高度情報基盤整備の工事内容は、次の3種類の工事となります。

① 幹線・支線敷設工事、中継局新設工事

町内の光区域に、光ファイバの幹線・支線の敷設工事※を行い、無線区域では通信を確保する中継基地局の新設工事を行います。（※敷設工事：電柱に光ケーブルを設置する工事。）

② 引き込み工事

引き込み工事は、光区域では住宅近くの電柱に架かる光ケーブルを住宅内に引き込むために行います。工事は主に高所作業車や梯子を用いて住宅の外壁に取り付ける収納箱（光成端箱）まで光ケーブルを引き込みます。（住宅に光ケーブルを固定させる必要があることから、引留具を外壁に取り付ける場合があります。）

無線区域では住宅に無線中継局からの無線を受信する受信用アンテナと受信機を設置

置します。

③ 宅内配線工事

光区域・無線区域ともに宅内配線工事は、告知端末用の屋内用光ケーブルを配線するために行うものです。住宅内での工事となることから、立ち会いが必要で、作業時間は2時間前後かかる場合があります。

住宅内に光ケーブルを引き込むため、壁に貫通口を開ける場合もありますので、事前に確認（同意）をいただいております。

本事業につきまして、分かりやすい説明と、進捗状況を引き続きお知らせしていきますので、よろしくお願ひします。

【問】 企画課・広報情報室

☎(56) 22221



エコツーリズム推進事業の地域コーディネーター。川根本町エコツーリズムネットワークの事務局を担当。5代目緑のふるさと協力隊員。愛媛県出身。
かんとぅ み き
神東 美希さん

地域コーディネーター 神東美希の

エコツアー日記

シーズン3

川根本町の魅力をPRするエコツーリズムネットワーク活動報告

問い合わせ 役場総合支所商工観光課内 神東美希 ☎(58)7077

「水と森の番人が創る癒しの里」を謳う川根本町にはその名の通り、温泉・森林・茶畑など、たくさんの癒しの空間が存在します。私たちエコツアーはそれらに着目し、寸又峡をフィールドにした「森林療法」という癒しのエコツアー(1泊2日)を平成22年から行っています。

このツアーの核となるのが「森の案内人」と呼ばれるガイドの存在。森の中へお客様を案内し、自然に触れながら呼吸法や自律訓練などのプログラムを通して五感を解放し、癒し効果を高めるお手伝いをする人のことです。

今年度は案内人になるための養成講座(計4回)を開催しています。7月19日(土)には16名の方が受講され、コミュニケーションやカウンセリングについての講義と実習を行いました。

なぜこういった内容が必要かということ、案内人にとって「お客様に寄り添う」ことが一番大切だからです。植物や温泉に関する知識はあるに越したことはないですが、それよりも大切なのは「聴く」こと。

森林療法に参加するのは心に病を抱えた人だけではありません。毎日を忙しく過ごしていたり、ストレスを抱えて疲れていたり…どこにでもいそうな人たちが大半です。彼らはちょっとだけ日常を忘れ、非日常に身を置きたくて、癒しを求めてやって来るのです。

森の中をゆっくり歩いていると、お客様の心と体は徐々に解放され、自分のことを話し出します。森の案内人は、ただ一緒に居て話を聴く(聞くではなく聴く)。心を込めて相手の身になって聴

く。相手の話を否定・批判することなく聴く。「それだけでいいの?」と思いますが、これが想像以上に難しいのです。

お客様は温泉で、食で、森で癒され、最終的には「人」に癒されて帰っていきます。この森林療法ツアーをもっと普及させて、川根本町が本当の意味での「癒しの里」になることを目指します。



巨木に抱きついたり触れたりすることで、木の生命力を感じます

川根のみきていが綴る「ブログ版 川根本町エコツアー日記」もお楽しみに! <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

金の部

- 第1位 山口教平(88歳)
 - 第2位 登澤チヨ(84歳)
 - 第3位 小西 學(81歳)
 - 奨励賞 長濱辰巳(81歳)
 - 森下綾子(82歳)、嶋とし(83歳)
 - 山田 護(82歳)、坂本一雄(81歳)
- 出場者8名全員の方が8020を達成しました。

銀の部

- 第1位 大村哲男(78歳)
 - 第2位 中村 清(76歳)
 - 第3位 高本親義(76歳)
 - 奨励賞 橋本 勉(77歳)
 - 澤口市衛(76歳)、石間勇(75歳)
- 出場者6名全員の方が7520を達成しました。

銅の部

- 第1位 山本綾子(74歳)
 - 第2位 中澤由紀子(74歳)
 - 第3位 佐藤福美(73歳)
 - 奨励賞 山田賢二(70歳)
 - 池下愛子(73歳)、藤田正好(73歳)
 - 梶山昭一(74歳)
- 出場者7名全員の方が7020を達成しました。

【審査結果】

(※敬称略)

「いい歯キラリ番人の歯コンクール」が7月24日、山村開発センターにおいて開催され、満70歳以上の21人の方が参加しました。このコンクールは厚生労働省と日本歯科医師会で行っているキャンペーン8020運動(80歳になって20本、自分の歯を保ちましよう)の一環として川根本町も榛原歯科医師会の協力を得て高齢者の歯のコンクールとして開催したものです。審査委員は、渡辺歯科医院の渡辺克也歯科医師にお願いし、金の部(80歳以上)銀の部(75歳から79歳)、銅の部(70歳から74歳)の各部門に分かれて審査を行いました。

渡辺克也歯科医師から「口内の健康がからだ全体の健康に繋がります。これからも健康な歯を保って健康な生活を送り、来年も皆さまに会えることを楽しみにしています」と講評をいただきました。

各部門の第1位は、金の部山口教平さん(藤川)、銀の部大村哲男さん(千頭東)、銅の部山本綾子さん(梅高)が輝きました。歯の本数は、親知らずを含めて上下で32本ですが、その全部が残っていた方もおりました。(金の部最高31本小西学さん、銀の部最高32本大村哲男さん・銅の部最高30本山本綾子さん)

いい歯☆キラリ☆番人の歯コンクール結果発表
いつまでも「自分の歯」で生活を!

生活健康課・健康室 ☎(56)2222

